

勉強会の流れ 一例

2011年1月22日実施したものから

	学習活動と予想される反応	形態	時配	指導上の留意点・支援	資料・用具
導入	○勉強会について確認する。	一斉	5分	・勉強会について理解させる。 ・参加目的や意義を考えさせる。	ホワイトボード ペン
	○参加する目的、意義を共有、確認する。	グループ	10分	・意見を言えるように配慮する。 いくつか例示をする。	冊子に記入
	○アイスブレイク	グループ	20分	・グループエンカウンターを用いる ・教育に対する考えを話せるものにする	冊子使用
	休憩（雑談）	一斉	10分	休憩時間も声かけをする	
展開	○対策 Q&A、体験談を聞く テーマ「合格までの道のり」	一斉	20分 (3:00)	・合格体験記を合格者に語ってもら う	1人×5=20分 20分×2
	○個別に深く聞く ・勉強量、参考書	グループ	40分	・小学校、中高国語や音楽、県別に 細かいことを聞きましょう。	ワークシート
	休憩（雑談）	一斉	10分	・聞き足りないことを！	ワークシート
	○グループワーク 個別に合格するために必要なこ と、すべきことを挙げて勉強の 計画をする。それをシェア。	個別	15分 (4:05)	時間が足りなければ宿題に。 自由に相談できる雰囲気。 先輩からフィードバックをもらおう	ワークシート
	休憩（雑談）	グループ	20分		
	○集団面接 6人グループ×4に分かれて 2グループ同時進行。20分×2	グループ	40分	先生、先輩が教官役。 今後自分たちでできるように、 その観点で見るように指示。	ワークシート
休憩（雑談）	一斉	10分 (5:25)			
まとめ	○今後、コスモスの方針 システム（日直など）の紹介	一斉	20分	・日直の順番決め、メーリス作成な ど 2期代表も決める!!	ワークシート
	○カードに感想、自己評価を記入	一斉	10分 (5:55)	・次回の勉強会の確認をする。	ワークシート

本時の視点

休憩を多く取り入れて、交友する機会を多く設けたことは仲間や先輩と一緒に学ぶ上で有効であったか。